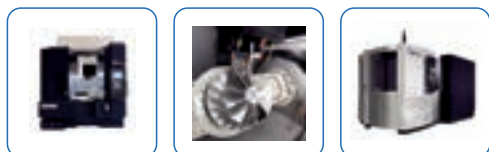


第76期

中間報告書

平成26年4月1日～平成26年9月30日



ごあいさつ

株主の皆様におかれましては、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素は格別のご支援ご高配を賜り厚く御礼を申し上げます。

ここに、当社第76期中間期（平成26年4月1日から平成26年9月30日まで）の事業概況につき、中間報告書を作成いたしましたので、次のとおりご報告申し上げます。

なにとぞ株主の皆様のご支援をお願い申し上げます。

平成26年11月

取締役社長 **牧野二郎**

当中間期の経営成績

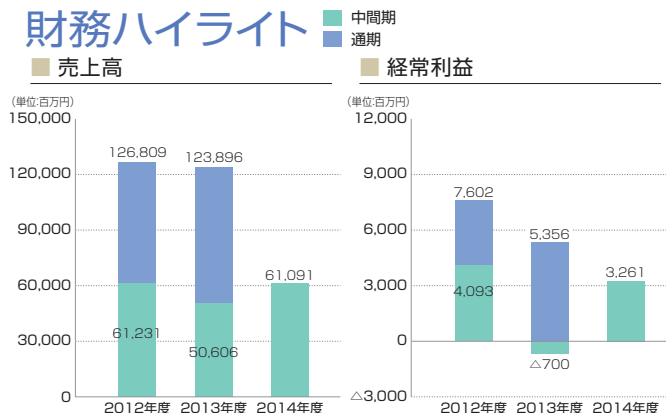
当中間期における業績は、売上高610億91百万円（前年同期比20.7%増）、営業利益27億99百万円、経常利益32億61百万円、中間純利益26億19百万円となりました。

期初に開示した業績予想の中で、上期の売上高645億円に対して、34億円の未達成となりました。国内市場の回復により、受注活動が予定通り進行したにもかかわらず、牧野フライス製作所（個別）における売上が21億円下回ったことが第1の要因です。またアメリカ市場において、短納期の小型機の売上が計画より11億円下回りました。

目次

| | |
|------------------|----|
| 株主の皆様へ | 1 |
| 連結財務諸表 | 3 |
| 主な海外拠点及び地域別売上高推移 | 5 |
| トピックス、会社の概要 | 7 |
| 当社製品及び機種別売上高推移 | 9 |
| 株式の状況、株主メモ | 10 |

財務ハイライト



地域別の受注状況は以下のとおりです。

日本

国内金型産業において、設備の更新需要がありました。また成長産業である航空機、医療機器分野などへの営業活動を強化しています。

受注は緩やかに回復するものと考えています。

アジア

アジア全域にわたって緩やかに回復しています。

中国市場での当社受注は、自動車、IT、家電産業からの需要を取込み、上期の計画を上回りました。

これまで行ってきた先行投資（拠点および人員増）の成果が出てきたと考えます。

アメリカ

需要は自動車および航空機を中心に幅広い産業で旺盛です。

ロボットなどと組合せた製造工程の自動化への対応が重要となっています。需要が北アメリカ各地に広がっているため、エンジニアリングの対応能力の増強が課題となっています。

ヨーロッパ

上期受注は計画を下回る結果となりました。

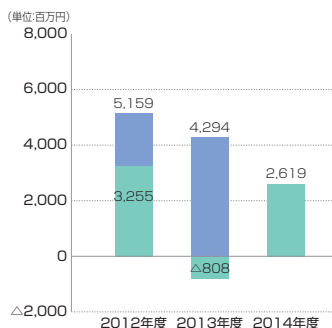
航空機産業は忙しい状態にあります。この設備投資需要を取込んで通期の計画を達成すべく、営業を展開していきます。

当社グループの通期の連結業績予想は、次のとおりです。

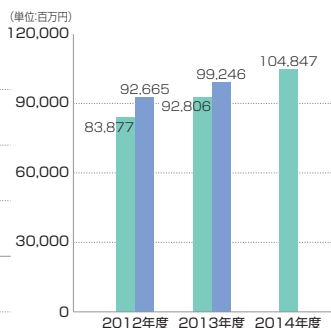
(%表示は、通期は対前期、中間期実績は対前年同期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 中間(当期)純利益 | |
|-------|---------|------|-------|------|-------|------|-----------|------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 中間期実績 | 61,091 | 20.7 | 2,799 | — | 3,261 | — | 2,619 | — |
| 通期 | 141,000 | 13.8 | 8,900 | 81.2 | 9,400 | 75.5 | 7,800 | 81.6 |

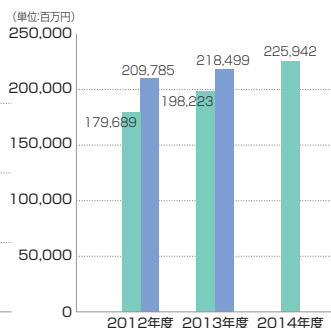
■ 中間(当期)純利益



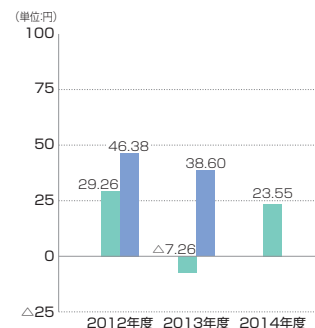
■ 純資産



■ 総資産



■ 1株当たり中間(当期)純利益



□ 中間連結貸借対照表

(単位：百万円未満切捨て)

| 科 目 | 当中間連結会計期間末 平成26年9月30日 | 前連結会計年度末 平成26年3月31日 |
|------------|--------------------------|------------------------|
| (資産の部) | | |
| 流動資産 | 142,386 | 137,735 |
| 現金及び預金 | 43,244 | 43,664 |
| 受取手形及び売掛金 | 35,842 | 40,389 |
| 有価証券 | 1,004 | 1,004 |
| 商品及び製品 | 19,966 | 14,384 |
| 仕掛品 | 14,085 | 11,837 |
| 原材料及び貯蔵品 | 22,922 | 21,248 |
| 繰延税金資産 | 2,034 | 1,839 |
| その他の流動資産 | 4,074 | 4,122 |
| 貸倒引当金 | △ 787 | △ 756 |
| 固定資産 | 83,556 | 80,763 |
| 有形固定資産 | 57,005 | 56,024 |
| 建物及び構築物 | 28,288 | 28,039 |
| 機械装置及び運搬具 | 6,417 | 6,222 |
| 工具、器具及び備品 | 3,235 | 2,879 |
| 土地 | 16,630 | 16,479 |
| リース資産 | 1,268 | 1,585 |
| 建設仮勘定 | 1,164 | 818 |
| 無形固定資産 | 1,774 | 1,724 |
| その他の無形固定資産 | 1,774 | 1,724 |
| 投資その他の資産 | 24,777 | 23,013 |
| 投資有価証券 | 19,211 | 17,539 |
| 長期貸付金 | 525 | 531 |
| 繰延税金資産 | 1,595 | 1,638 |
| 退職給付に係る資産 | 771 | 711 |
| その他の投資 | 3,126 | 3,044 |
| 貸倒引当金 | △ 452 | △ 451 |
| 資産合計 | 225,942 | 218,499 |

| 科 目 | 当中間連結会計期間末 平成26年9月30日 | 前連結会計年度末 平成26年3月31日 |
|---------------|--------------------------|------------------------|
| (負債の部) | | |
| 流動負債 | 63,647 | 60,396 |
| 支払手形及び買掛金 | 23,316 | 24,418 |
| 短期借入金 | 9,063 | 7,380 |
| 1年内償還予定の社債 | 10,000 | 10,000 |
| 1年内返済予定の長期借入金 | 2,285 | 646 |
| リース債務 | 302 | 432 |
| 未払法人税等 | 783 | 763 |
| その他の流動負債 | 17,895 | 16,756 |
| 固定負債 | 57,447 | 58,856 |
| 社債 | 10,000 | 10,000 |
| 転換社債型新株予約権付社債 | 12,000 | 12,000 |
| 長期借入金 | 23,982 | 25,731 |
| リース債務 | 1,283 | 1,523 |
| 繰延税金負債 | 5,622 | 4,992 |
| 役員退職慰労引当金 | 47 | 43 |
| 退職給付に係る負債 | 2,207 | 2,270 |
| 負ののれん | 5 | 17 |
| その他の固定負債 | 2,297 | 2,276 |
| 負債合計 | 121,094 | 119,253 |
| (純資産の部) | | |
| 株主資本 | 93,772 | 91,630 |
| 資本金 | 19,263 | 19,263 |
| 資本剰余金 | 32,595 | 32,595 |
| 利益剰余金 | 46,703 | 44,556 |
| 自己株式 | △ 4,790 | △ 4,785 |
| その他の包括利益累計額 | 10,481 | 6,989 |
| その他有価証券評価差額金 | 9,661 | 8,547 |
| 繰延ヘッジ損益 | 7 | △ 8 |
| 為替換算調整勘定 | 2,595 | 208 |
| 退職給付に係る調整累計額 | △ 1,782 | △ 1,757 |
| 少数株主持分 | 594 | 626 |
| 純資産合計 | 104,847 | 99,246 |
| 負債純資産合計 | 225,942 | 218,499 |

□ 中間連結損益計算書

(単位：百万円未満切捨て)

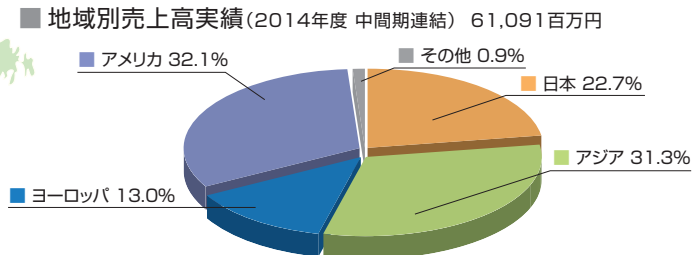
| 科 目 | 当中間連結会計期間 自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日 | 前中間連結会計期間 自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日 |
|---------------------------------------|--|--|
| 売 上 高 | 61,091 | 50,606 |
| 売 上 原 価 | 42,459 | 37,096 |
| 売 上 総 利 益 | 18,631 | 13,510 |
| 販売費及び一般管理費 | 15,831 | 14,106 |
| 営業利益又は営業損失(△) | 2,799 | △ 595 |
| 営 業 外 収 益 | 841 | 438 |
| 受取利息及び配当金 | 159 | 147 |
| 受取賃貸料 | 116 | 101 |
| 為替差益 | 328 | - |
| その他の収益 | 236 | 189 |
| 営 業 外 費 用 | 379 | 544 |
| 支払利息 | 305 | 414 |
| 為替差損 | - | 76 |
| その他の費用 | 74 | 53 |
| 経常利益又は経常損失(△) | 3,261 | △ 700 |
| 特 別 利 益 | 44 | 121 |
| 固定資産売却益 | 44 | 28 |
| 投資有価証券売却益 | - | 92 |
| 特 別 損 失 | 9 | 2 |
| 固定資産除却損 | 9 | 2 |
| 税金等調整前中間純利益又は 税金等調整前中間純損失(△) | 3,296 | △ 581 |
| 法 人 税 等 | 659 | 203 |
| 少数株主損益調整前中間純利益又は 少数株主損益調整前中間純損失(△) | 2,636 | △ 785 |
| 少 数 株 主 利 益 | 16 | 22 |
| 中間純利益又は中間純損失(△) | 2,619 | △ 808 |

□ 中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円未満切捨て)

| 科 目 | 当中間連結会計期間 自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日 | 前中間連結会計期間 自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日 |
|-------------------------|--|--|
| 営業活動による キャッシュ・フロー | 1,026 | 4,084 |
| 投資活動による キャッシュ・フロー | △ 2,908 | 7,731 |
| 財務活動による キャッシュ・フロー | 520 | △ 11,192 |
| 現金及び現金同等物に 係る換算差額 | 941 | △ 309 |
| 現金及び現金同等物の 増減額(△は減少) | △ 420 | 314 |
| 現金及び現金同等物の 期首残高 | 42,638 | 43,229 |
| 現金及び現金同等物の 中間期末残高 | 42,218 | 43,544 |

主な海外拠点及び地域別売上高推移



MAKINO INC. (アメリカ・メイソン)

テクニカルセンタ

販売、サービス、機械展示、アプリケーションサポートの各機能を持つ拠点です。

ヨーロッパにはドイツ、イタリア、スロバキア、北米にはアメリカ、カナダ、中米にはメキシコにあります。

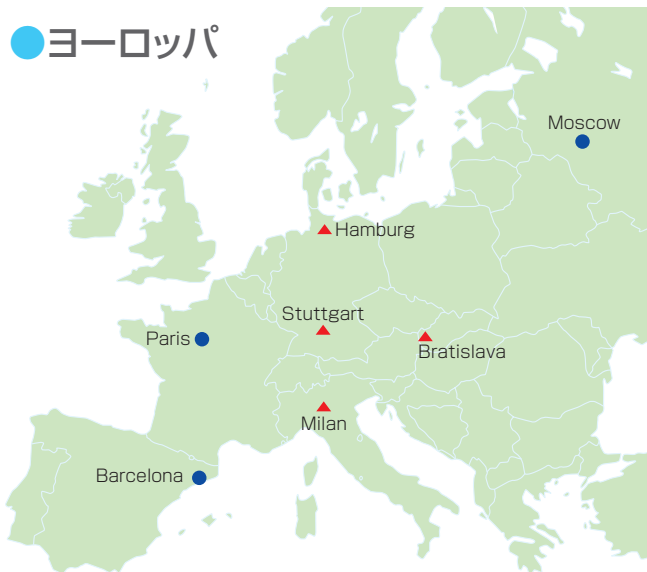
営業所

販売、サービスの機能を持つ拠点です。

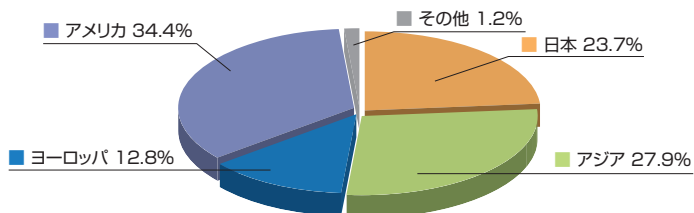


MAKINO Europe GmbH (ドイツ・ハンブルク)

●ヨーロッパ



■ 地域別売上高実績(2013年度 中間期連結) 50,606百万円



- ★ 工場／テクニカルセンタ
- ▲ テクニカルセンタ
- 営業、サービス拠点

● アジア



牧野机床 (中国) 有限公司 (昆山)



MAKINO INDIA PRIVATE LIMITED (バンガロール)

アジアのテクニカルセンタは、シンガポール、中国、インド、タイ、インドネシアにあります。



MAKINO ASIA PTE LTD (シンガポール)



■韓国テクニカルセンタ開設



7月にマキノ・コリア社の新テクニカルセンタを開設しました。ソウル近郊の京畿道烏山市は、大手メーカーが所在し、金型を中心とした製造業の集積地となっています。また、高速道路にも近く、アクセスのよい立地です。機械の展示、テスト加工、スクール、セミナー、サービスなど総合的な営業活動の拠点として、顧客から大きな期待が寄せられています。

■アメリカの国際製造技術展「IMTS2014」に出展



国際製造技術展「IMTS2014」が9月にアメリカのシカゴで開催されました。北米製造業が活況にあって、目的意識を持って来場するユーザが多く、具体的な商談が数多く行われました。特に効率を上げるための自動化・工程集約に高い関心が寄せられています。これに対して、ロボットなどを使った自動化の様々な事例を展示しました。エンジニアリング力による差別化を図り、受注獲得に向けて取り組んでまいります。

■第44回機械工業デザイン賞 最優秀賞（経済産業大臣賞）を受賞

5軸制御立形マシニングセンタ「D800Z」が、日刊工業新聞社の機械工業デザイン賞 最優秀賞（経済産業大臣賞）を受賞いたしました。高い剛性を備えるコンパクトなテーブル構造を採用することにより、外径1,000mm、重さ1,200kgの大物加工物の高速・高精度加工を実現。また、5軸加工でネックになりがちな操作性の問題を改善するため、制御装置の機能向上にも着手しました。ハードウェア、ソフトウェアの両面から5軸加工を極限まで追求した結果、総合的に高い評価を得ることができました。

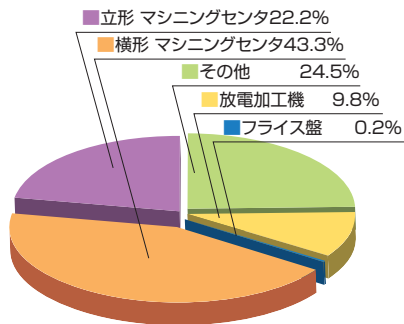


会社の概要 (2014年9月30日現在)

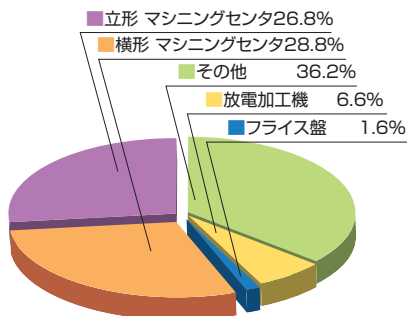
- 社 名 株式会社 牧野フライス製作所
- 英 文 社 名 Makino Milling Machine Co., Ltd.
- 所 在 地 〒152-8578 東京都目黒区中根2丁目3番19号 電話 03(3717)1151(代表)
- 創 業 1937年5月
- 資 本 金 19,263百万円
- 従 業 員 4,257名(連結)
- ホームページアドレス <http://www.makino.co.jp/>
- 主要な事業内容 工作機械（マシニングセンタ、NC放電加工機、NCフライス盤、フライス盤、CAD/CAM等）の製造・販売及び修理
- 取締役及び監査役
 - ※ 取締役社長 牧野 二郎
 - ※ 専務取締役 牧野 駿
 - 常務取締役 饗場 達明
 - 常務取締役 鈴木 信吾
 - 常務取締役 田村 泰幸
 - 常務取締役 永野 敏之
 - 取締役 小池 伸二
 - 取締役 井上 真一
 - 取締役 寺東 一郎
 - 常勤監査役 福井 英次
 - 監査役 蛭田 次郎
 - 監査役 中島 次郎

※印は代表取締役です。

機種別売上高推移



61,091百万円
(2014年度中間連結)



50,606百万円
(2013年度中間連結)

マシニングセンタ

マシニングセンタは工作機械の1つで、工具を自動で選択・交換ができ、穴あけや面削り等複数の加工を1台でこなします。工具を取り付け回転させる主轴が垂直位置の立形マシニングセンタと水平位置の横形マシニングセンタがあります。

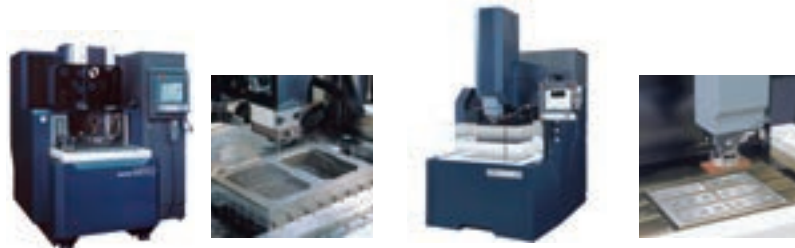


当社の立形マシニングセンタは主に金型の加工に使われています。

当社の横形マシニングセンタは自動車、航空機、建設機械、エネルギー関連及び半導体製造装置などの産業で使用する部品の加工に幅広く使われています。

放電加工機

放電加工機は電気による放電エネルギーを利用して加工を行う機械です。形形放電加工機とワイヤ放電加工機があります。



ワイヤ放電加工機は主に自動車、IT製品、電気製品、半導体などの精密プレス金型の加工や医療機器などの精密部品加工に使われています。

形形放電加工機は主に自動車、IT製品、電気製品などのプラスチック金型やダイカスト金型の加工に使われています。

フライス盤

工具を回転させ平面、曲面、溝などを加工する機械です。汎用フライス盤とNCフライス盤があります。



株式の状況、株主メモ

株式の状況 (2014年9月30日現在)

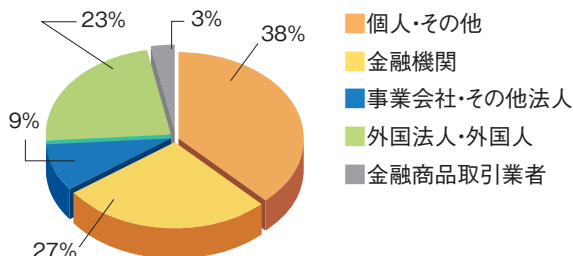
- 発行済株式の総数 119,944,543株
(自己株式8,708,285株を含む)
- 株主数 11,082名
- 大株主(上位10名)

| 株主名 | 持株数 (千株) | 持株比率 (%) |
|--|-------------|-------------|
| 日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口) | 6,812 | 6.12 |
| 日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口) | 4,855 | 4.36 |
| 公益財団法人工作機械技術振興財団 | 4,469 | 4.02 |
| ピー・イー・ピー・イー・ティー・エス・アイ・ ムラ アプス アイルランド ピー・エルシー ジャパン ストラテジ | 2,564 | 2.31 |
| 牧野二郎 | 2,393 | 2.15 |
| 株式会社三菱東京UFJ銀行 | 2,180 | 1.96 |
| 牧野駿 | 1,935 | 1.74 |
| 牧野南津雄 | 1,740 | 1.56 |
| 日本生命保険相互会社 | 1,584 | 1.42 |
| ザバンク オブ ニューヨークー ジャスティック ノントリーティー アカウント | 1,527 | 1.37 |

(千株未満切捨て)

- (注) 1. 当社は、自己株式8,708千株を保有しておりますが、上記の大株主から除いております。
2. 持株比率は、自己株式を控除して計算しております。

所有者別株式分布



株主メモ

事業年度 4月1日～翌年3月31日

期末配当金
受領株主確定日 3月31日

中間配当金
受領株主確定日 9月30日

定時株主総会 毎年6月

株主名簿管理人
特別口座の
口座管理機関 三菱UFJ信託銀行株式会社

同連絡先 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
〒137-8081
東京都江東区東砂七丁目10番11号
電話 0120-232-711 (通話料無料)

上場証券取引所 東京証券取引所

公告の方法 電子公告により行う
公告掲載URL <http://www.makino.co.jp/>
(ただし、電子公告によることができない事故、その他のやむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に公告いたします。)

(ご注意)

- 株主様の住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問合せください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にてもお取次ぎいたします。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

ホームページのご案内

当社ホームページでは、企業情報、製品情報、投資家情報など、さまざまな情報を掲載しております。特に株主・投資家の皆さまに向けましては、決算短信、有価証券報告書なども掲載しております。ぜひご覧ください。

<http://www.makino.co.jp/>



単元未満株式の買取請求（当社へのご売却）のご案内

当社の単元未満株式（1,000株未満の株式）をご所有の株主様は、この単元未満株式を当社に対し売却すること（買取請求）が可能となっております。

単元未満株式の買取りを希望される株主様は、次の口座管理機関にお申出ください。

- ・株主様が証券会社等に口座を開設し、株式をお預けになっている場合は、その口座開設先にお申出ください。
- ・このほか、特別口座が開設されている株主様は、特別口座の口座管理機関である三菱UFJ信託銀行株式会社にお申出ください（連絡先は株主メモの項目をご参照ください）。

株式会社 牧野フライス製作所

本社 〒152-8578 東京都目黒区中根2-3-19

電話 03 (3717) 1151(代)

ホームページ <http://www.makino.co.jp/>

